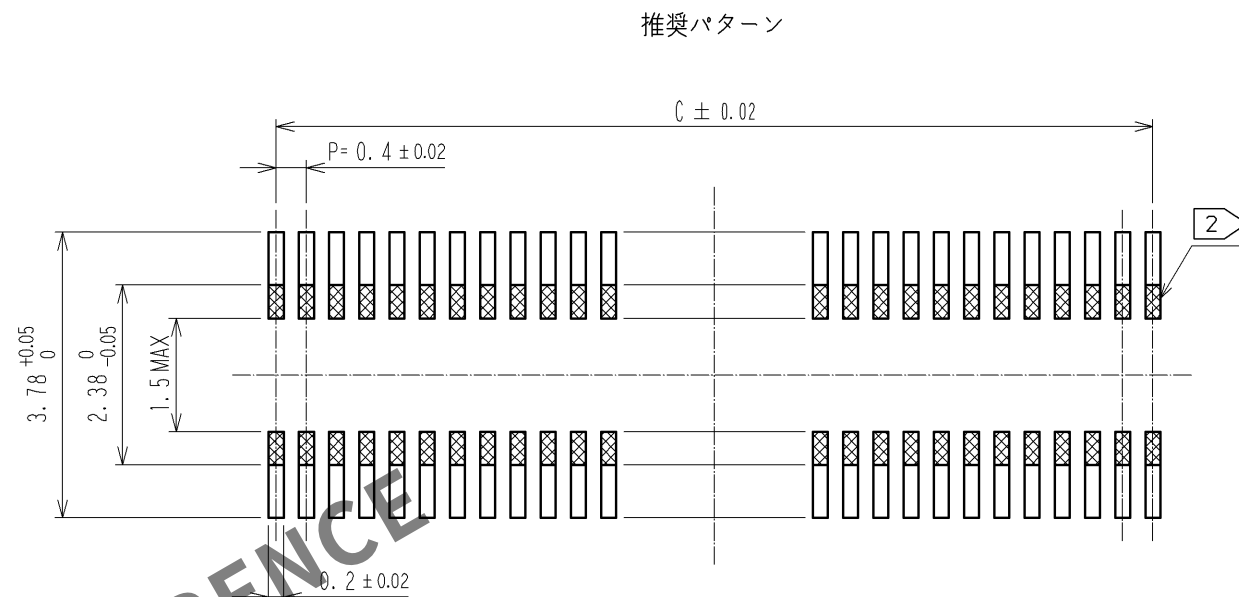
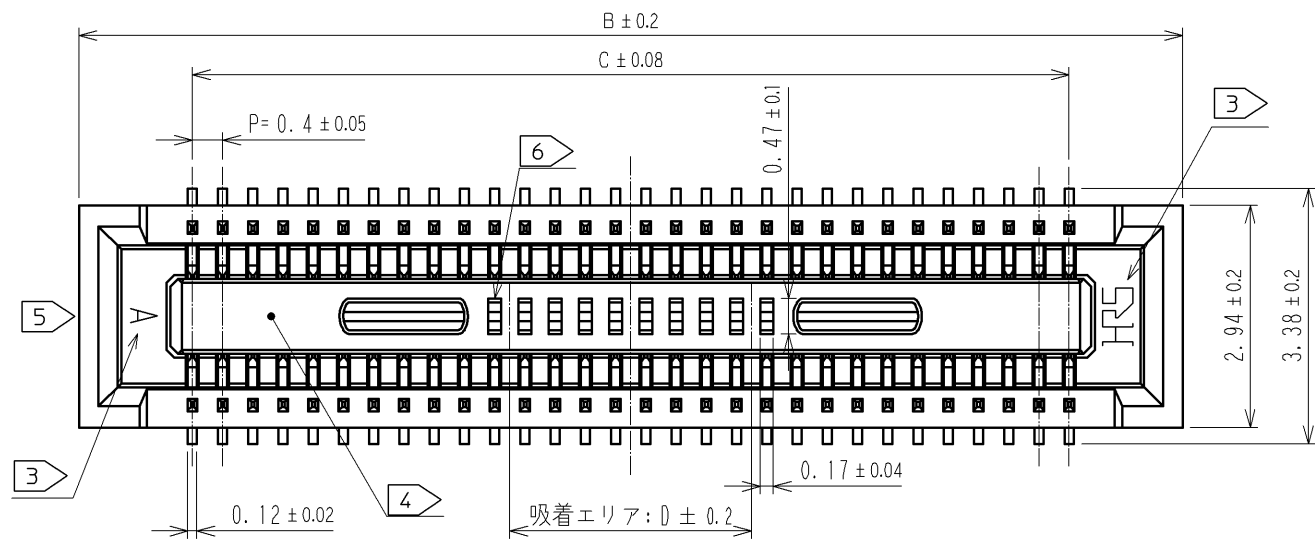
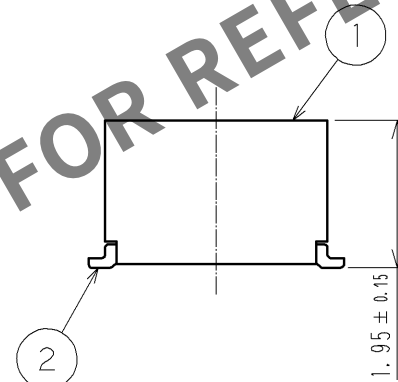
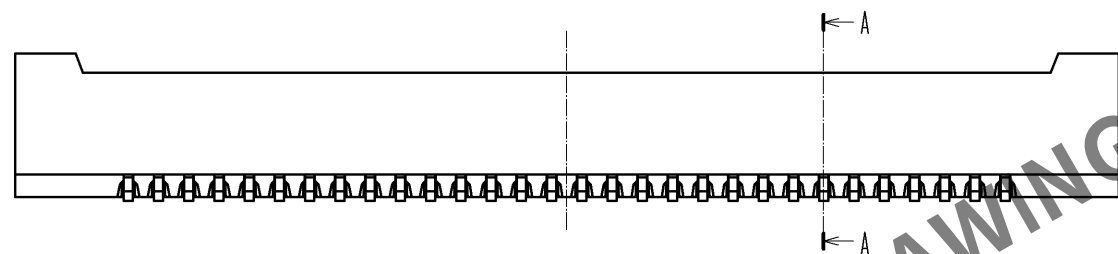


Apr.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。



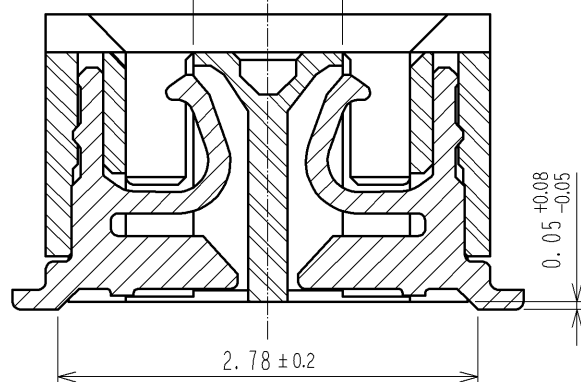
推奨メタルマスク：厚み120μm，開口率80％



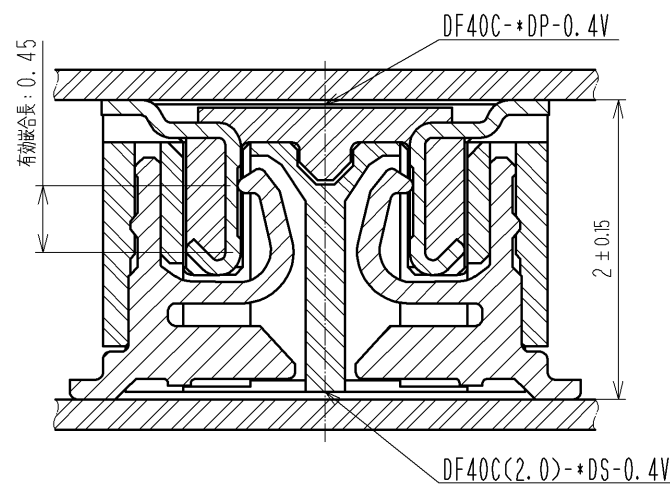
- 注) 1. 平坦度は0.1mm以内です。
2. 上は、異なる信号の回路パターンは禁止とします。
3. 図示近辺にHRSマークおよびCAV No.を表示します。
4. 60～80芯のゲート位置は図示近辺に設定しています。
5. 30～50芯のゲート位置は図示近辺に設定しています。
また、ゲートを設ける為、壁の一部を切り欠く場合があります。
6. 60～80芯は反り調節の凹部が設けられています。

A-A (20:1)

吸着エリア: 0.99 ± 0.1



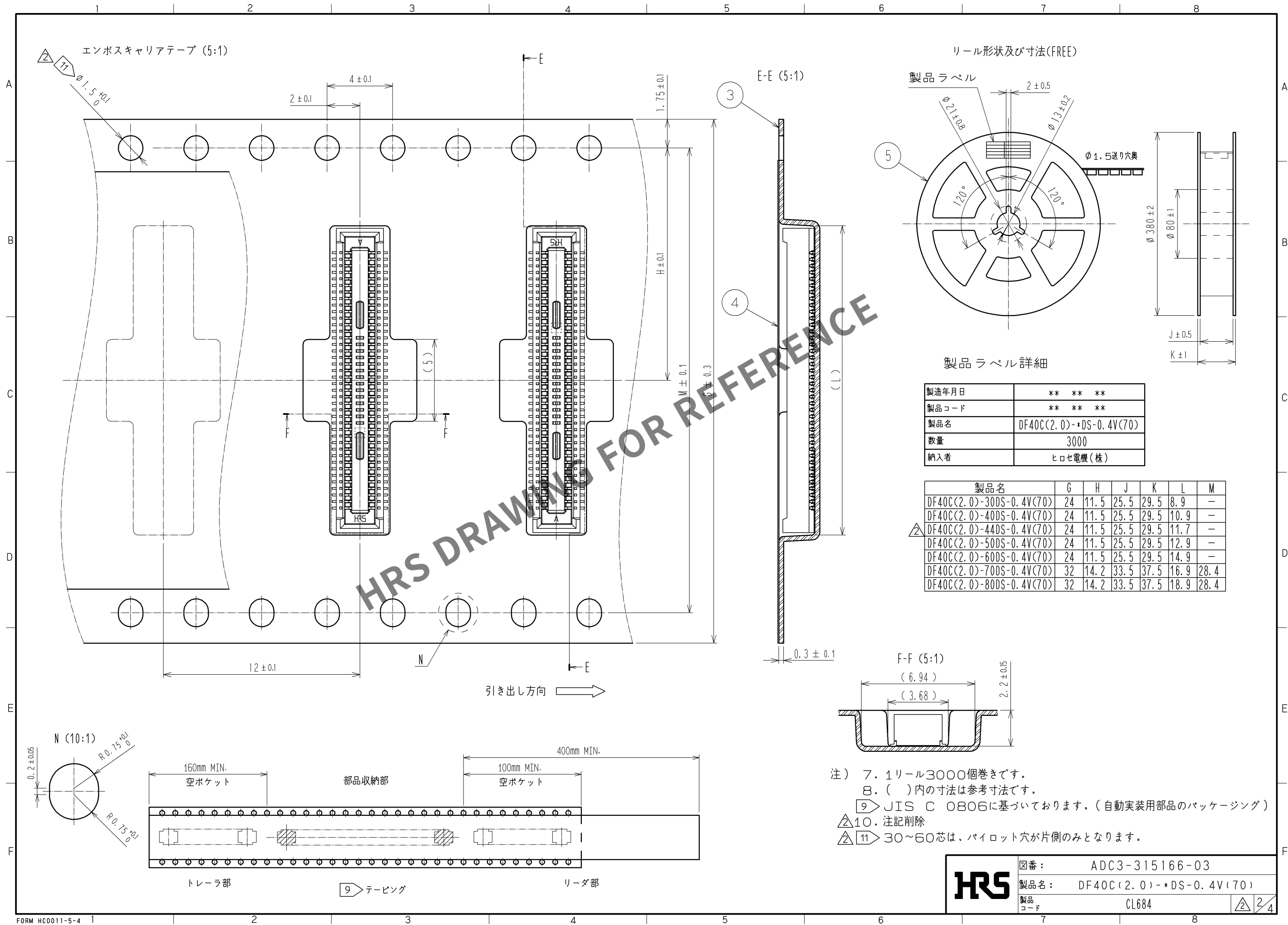
△ 嵌合断面 (20:1)



製品名	製品コード	B	C	D
DF40C(2.0)-30DS-0.4V(70)	—	8.6	5.6	1.5
DF40C(2.0)-40DS-0.4V(70)	CL684-4042-5-70	10.6	7.6	3.2
△ DF40C(2.0)-44DS-0.4V(70)	CL684-4134-1-70	11.4	8.4	3.2
DF40C(2.0)-50DS-0.4V(70)	CL684-4091-0-70	12.6	9.6	3.2
DF40C(2.0)-60DS-0.4V(70)	CL684-4034-7-70	14.6	11.6	3.2
DF40C(2.0)-70DS-0.4V(70)	—	16.6	13.6	3.2
DF40C(2.0)-80DS-0.4V(70)	—	18.6	15.6	3.2

2	りん青銅	接触部:金めっき 0.05μm MIN			
		リート部:金めっき 0.05μm MIN	5	PS	BLACK
		下地:ニッケル 1μm MIN	4	ホ'リエステル	CLEAR, カハ'ーテーフ'
1	LCP	BLACK, UL94-0	3	PS	CLEAR, エンホ' スキャリアテーフ'
部番	材質	処理, 備考	部番	材質	処理, 備考
UNITS mm		SCALE 10: 1	△の数 6	訂正記事 DIS-H-003490	設計 TK. SUZUKI
HIROSE ELECTRIC CO., LTD.		承認: KH. IKEDA	08.01.29	図番: ADC3-315166-03	
		検図: AR. TAKAHASHI	08.01.29	製品名: DF40C(2.0)*DS-0.4V(70)	
		設計: TK. SUZUKI	08.01.29	製品コード: CL684	
		製図: TK. SUZUKI	08.01.29		
			設計	検図	年月日
			TK. SUZUKI	TS. MIYAZAKI	08.11.18
					1/4

Apr.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。



■ 嵌合時の取り扱い注意

本製品を嵌合させる際は、手で嵌合して頂くようお願い致します。

● 嵌合の手順

- 1) 誘い込み口を手探りで探して、位置合わせを行って下さい。
本製品は嵌合をうまく誘い込む為に、モールドの外壁に面取りを設けております。
この面取りの箇所にてコネクタの位置がくるように、位置合わせを行って下さい。

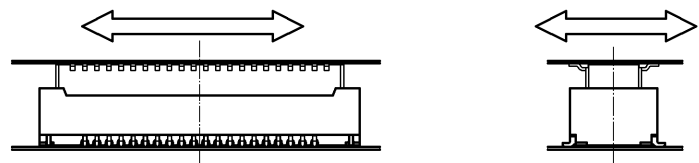


図-1

- 2) 位置合わせができると、コネクタが誘い込まれます。
誘い込まれると、コネクタの嵌合高さが一段下がるのが、手触りでわかります。

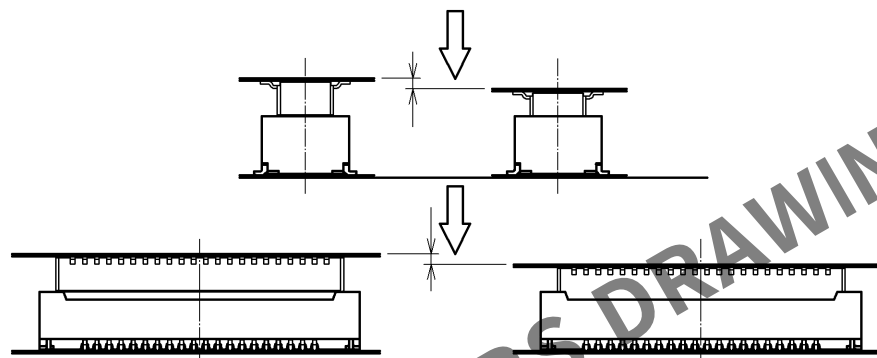


図-2

- 3) 誘い込まれた状態では、コネクタ同士が平行になっており、前後左右にコネクタを動かすことができない状態になっています。この状態から、嵌合を最後まで行って下さい。

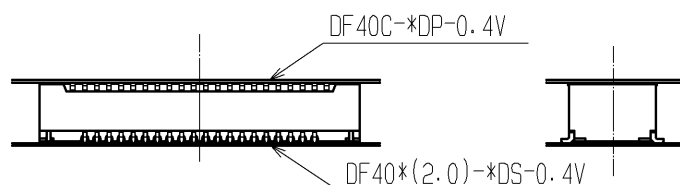


図-3

- 4) 嵌合が最後まで行われているかどうかを確認して下さい。
片側が浮いていたり、斜めに嵌合されていたりする場合は、一度嵌合を外し、再度嵌合し直して下さい。

■ 抜去時の取り扱い注意

コネクタを取り外す際は、コネクタ搭載面に対して垂直方向に抜くのが望ましいですが、
基板対FPCでの取り外しの場合は、多極になればなるほど、また、FPCの厚みが薄いと、
垂直方向に取り外すのは困難になります。

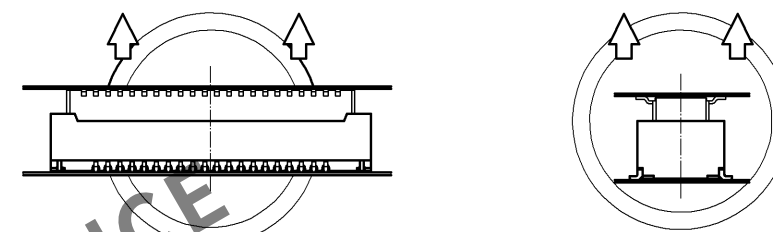


図-4

取り外しが困難な場合は、ピッチ方向側に斜めに取り外して下さい。
幅方向側よりピッチ方向側のほうが、端子により大きな負荷を掛けることなく、取り外すことができます。

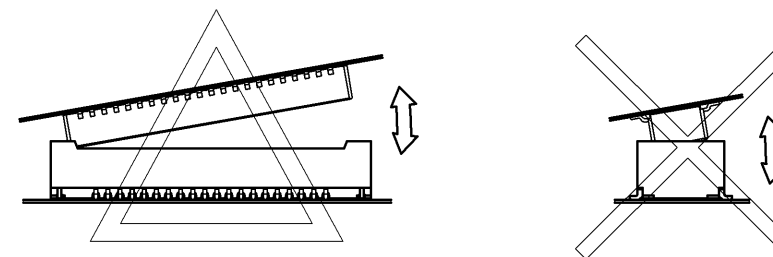


図-5

FPCに十分な剛性がない場合は、はんだ剥離、コネクタ折れが発生する場合がありますので、
試作時など事前にご使用頂くFPCで繰り返し動作を確認の上、ご使用をお願い致します。
また、FPCのコーナー部を持って、斜めに取り外しますと、端子に大きな負荷が掛かりますので、
行わないで下さい。

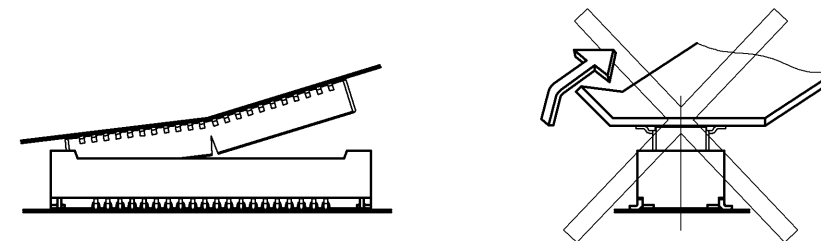


図-6

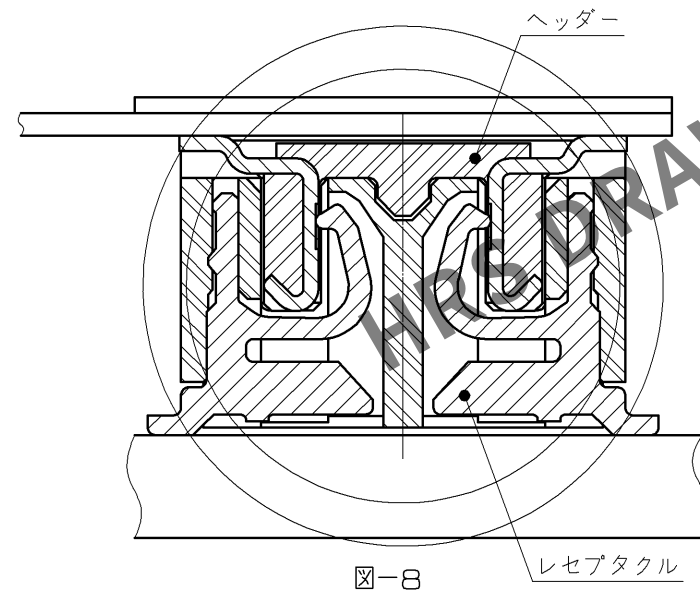
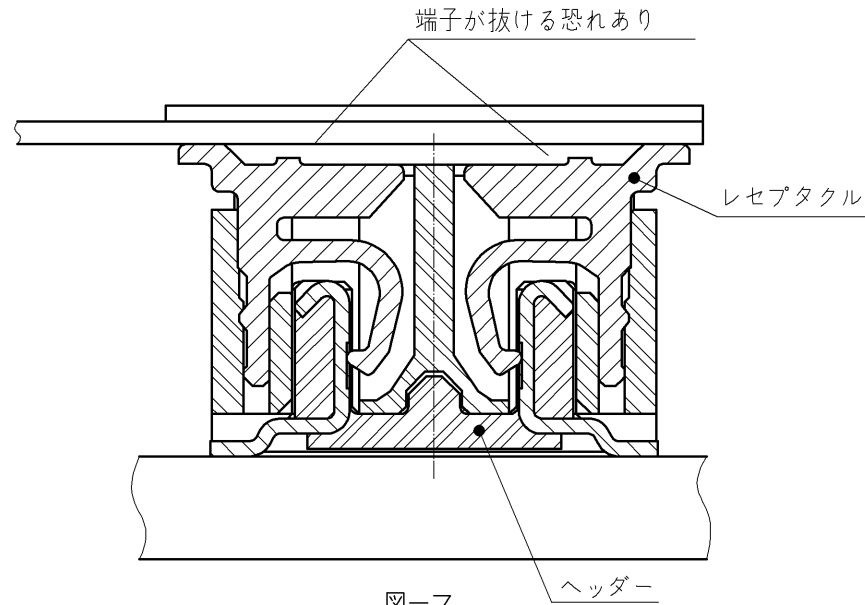
HR5

図番:	ADC3-315166-03
製品名:	DF40C(2.0)-*DS-0.4V(70)
製品コード	CL684

Apr.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

■ FPC実装のお願い

剛性の弱いFPCを使用してレセプタクル側をFPCに実装した場合は、
端子が抜ける恐れがございますので、ヘッダー側をFPC側に実装して頂くことを推奨いたします。



■ 嵌合外れ防止策のお願い

落下・衝撃、FPCの取り回しによる反力により嵌合が外れる場合がありますので、
筐体やクッション材等で嵌合方向への押さえによる固定を行ってください。

HRS

図番:	ADC3-315166-03
製品名:	DF40C(2.0)-*DS-0.4V(70)
製品コード	CL684

2/4